

特定施設・有害物質貯蔵指定施設使用等開始報告書 記載方法

特定施設・有害物質貯蔵指定施設使用等開始報告書

①

〇〇〇〇年〇月〇日

横浜市 長

②

住 所 横浜市中央区本町〇-〇-〇
届出者 法人名 株式会社●●●●
代表者名 代表取締役 横浜 太郎

水質汚濁防止法の規定により届出をした特定施設・有害物質貯蔵指定施設の使用を開始（構造等の変更）したので次のとおり報告します。

工場又は事業場の名称	株式会社●●●● 横浜工場	③	※ 整理番号	
工場又は事業場の所在地	横浜市中区港町〇-〇	④	※ 審査結果	
特定施設の種別	No.65、71の2	⑤	※ 備 考	
届出の規定	<input checked="" type="checkbox"/> 第5条第1項 <input type="checkbox"/> 第5条第3項 <input type="checkbox"/> 第7条	⑥		
届出年月日	〇〇〇〇年〇月〇日	⑦		
使用開始（構造等変更）年月日	〇〇〇〇年〇月〇日	⑧		

備考 1 水質汚濁防止法第5条第3項の規定による届出のあった施設の場合には、届出に係る特定施設の種類の欄には記載しないこと。

2 ※印の欄には、記載しないこと。

3 使用を開始した日から、15日以内に報告すること。

4 報告書の用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

5 化学的酸素要求量等に係る新総量規制基準は上記使用開始（構造等変更）年月日をもって適用となることを確認します。

①報告の提出日を記入します。（西暦でも和暦でも構いません。）
（⑧の使用等を開始した日から15日以内の提出です。）

②届出者に法人の住所・名称・代表者の役職及び氏名を記入します。
（法人の場合、原則代表者となります。）

③事業場の名称を記入します。（以前に届け出た事業場名称）

④事業場の所在地を記入します。（以前に届け出た事業場所在地）

⑤使用を開始する特定施設の種別を記入します。
（[水質汚濁防止法施行令別表第1の特定施設番号又は指定地域特定施設](#)を記入してください。）

△なお、届出の規定が水質汚濁防止法第5条第3項の場合は、**空欄**にしてください。

⑥使用を開始する特定施設等の設置届又は変更届を届け出た水質汚濁防止法の条項に☑を入れます。

第5条第1項：設置届
（公共用水域に水（雨水も含む）を排出する者）

第5条第3項：設置届
（有害物質貯蔵指定施設の設置、第5条第1項ではない有害物質使用特定施設を設置する者）
（基本的に下水道の合流区域）

第7条：変更届

⑦⑥の届出を提出した年月日を記入します。

⑧特定施設等の使用を開始した年月日を記入します。

※この報告書は、特定施設等を設置・変更する場合に事前に届け出た水質汚濁防止法第5条第1項又は第3項の設置届出書若しくは第7条の変更届出書に対応するものになります。